

YAコーナーに新しく入った本からピックアップ。

**YA  
通信**

№68 2016年3月号  
春日井市図書館発行

YA(ヤングアダルト)世代=10代のみなさんのための読書情報誌です。ご紹介する本は特に記載がない限り、図書館3階YAコーナー所蔵です。



『歴史を味方にしよう』 どもんふゆじ 童門冬二/著

PHP研究所 21/レ/15

なぜ歴史を学ぶのが、考えたことはありますか？歴史=年号や人の名前を暗記するというイメージが強いのではないのでしょうか。歴史の中には、生きる知恵がたくさん詰まっています。歴史を学ぶということは、日々の生き方を学ぶということ。自分がどう生きていくか、そのための手がかりや足がかりを探してみませんか？

歴史を題材にしたドラマやマンガなどで気になる人物に出会ったら、そこから「イモヅル式」にたぐり寄せていくと、どんどんおもしろい世界が広がっていきます。



名作だからばこ



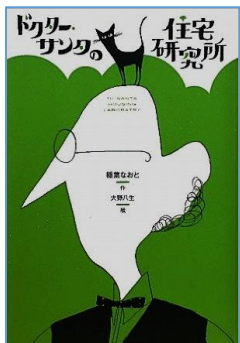
『海底二万里 上・下』 ジュールヴェルヌ/作 あさひなみちこ 朝比奈美智子/訳

岩波書店 953/カ/07-1~2 4階一般

発表されてから今日まで何回も出版され、沢山映像化されたこの作品。本は読んだことがなくてもこれに関連した作品は見たことがある、と言った人も多いのではないのでしょうか。未来の技術満載の潜水艦に乗り、いろんな場所を冒険するというSF冒険物なのですが、この作品の何がすごいかというと、今でこそ「ありそう」と思わせる作中の技術の数々ですが、これが書かれたのが今から100年以上前だということです。今でもすごいと思わせる技術を100年前の人たちはどんな風に感じて読んでいたのでしょうか。そんなことに思いを馳せるのもおもしろいかもしれませんね。

# 建築

人は大昔から建物を建て、その中で暮らしてきました。それらは時間を経てただ暮らすだけの場所から快適かつ素敵な場所へ変わっていきました。歴史ロマンと美術的美しさを備えた世界へ、さあどうぞ。



## 『ドクター・サンタの住宅研究所』 いなば 稲葉なおと/作, おのの やよい 大野八生/絵 偕成社 913/カイ/10 3階児童

森の奥には、家についての悩みと相談なら、親にも先生にもいえないことも、何でも受け付けてくれる、森の住宅研究所がありました。ただし、そこへ続く道があらわれるのは、悩みを抱えた子どもの前だけ……。

研究所には、世界中の家のことなら何でも知っているというドクター・サンタがいて、試験に合格した子どもにだけ、悩みを解決するための大発明を届けます。

家とは関係のなさそうな悩みも、大発明のヒントで視点を変えて、パッと解決してしまいます。

## 『建築がすごい世界の美術館 Art Museums with Architectural Beauty』

パイインターナショナル 526.7/ケ/15 4階一般

本を読むのはあまり好きじゃないという人は、写真集はいかがですか？

タイトルの通り、世界中にあるすごい形をした美術館60館が紹介されています。

建物といえば、新国立競技場も当初、斬新な形が話題になりましたね。この本に出てくる建物はさらに斬新！ベトナムの博物館は逆三角形、アメリカの美術館は翼が開閉する動く建築、ブラジルの美術館は巨大な目玉？！

どうやって造ったの？と思わずにはいられない建築物をお楽しみください。



## 『レゴブロックの世界』

ダニエル・リプコーウィッツ/著 東京書籍 759/レ/13 4階一般

家屋などの建物を、土台からつくり上げることを建築といいます。一人で建物をつくることは難しいですが、それが机上で出来るのがレゴブロックの魅力です。レゴは小さい子のおもちゃでしょ？と思った人は、侮るなかれ。ハリー・ポッターに登場するホグワーツ城や、5922個のブロックを使って作られたタージ・マハルなど、実に多彩なブロック作品が紹介されています。

ちなみに世界一大きなレゴブロックの建物は、ミュンヘンのサッカースタジアムを50分の1のサイズで作られたもので、重さはなんと1.5トン！！小さなブロックも立派な建築になるのが驚きですね。



## 『世界遺産の建築を見よう』 ふるいちてつお 古市徹雄/著 岩波書店 52/セ/07

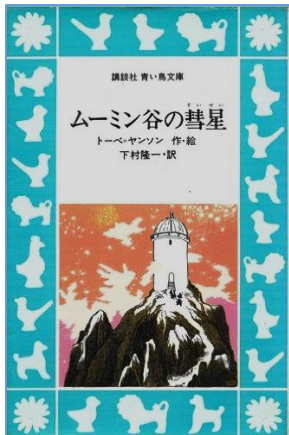
みなさんは世界遺産に行ったことはありますか？世界遺産は、2015年7月現在で1031件、日本は19件登録されています。

この本では、その中から、西洋建築、イスラム建築に代表されるもの、付録として日本建築も取り上げられています。

写真や図面、CG画像を用いて紹介されているので、構造や歴史を知ってからみることで、今までとは違ったものが見えてくるかも……？



## ボランティアさんのオススメ本 (アリスの会さん)



『ムーミン谷の彗星』 トーベ・ヤンソン/作・絵 講談社 94/ム/Z

閉架

ムーミン谷と聞くとアニメ化されたものが有名で、小さな子どもたちが読むお話のようですが実際はそうではありません。特にこの『ムーミン谷の彗星』は、いつも明るくて楽しげなムーミン一家とは一線を画しています。彗星が地球にぶつかる!という危機にさらされたムーミン谷は、終始一貫して暗鬱な雰囲気さを漂わせています。ムーミンたちははたして…!? ヤンソンが初稿(1946)から2回もの書き直しをし、1968年に発表されたムーミンシリーズで一番古い物語。あなたの知らないムーミン一家に出会えますよ!

### 話のタネに!



米国雑誌『TIME』が発表した「世界で最も影響力のある100人」に片付けコンサルタントの近藤麻理恵さんが選ばれ昨年大きな話題となりました。また、「断捨離(だんしゃり)」という言葉を知った事がある人もいます。さて、皆さんの部屋はきちんと整理整頓されていますか?今回は【片付け】についての本を紹介します。「キレイにしたいけど片付けは苦手…」という人や、「どうやって物を減らしたらいいの?」と悩んでいる人は、図書館にあるたくさんの片付けの本を参考にしてみてくださいね。



『整理整頓』 <sup>いりえひさ</sup>入江久絵/マンガ・イラスト 旺文社 59/セ/15 3階児童

部屋が散らかっていても気にしないという人もいるかもしれませんが。しかし整理整頓がきちんと出来るようになると、部屋がキレイになるだけでなく'決める力' 'まとめる力' '続ける力'の3つの力が身につくのです。なぜ身につくのか?は本を読んでみてくださいね。漫画とイラスト仕立てなので読みやすい一冊です。



『中高生のための「かたづけ」の本』 <sup>すぎたあきこ さとうごうし</sup>杉田明子,佐藤剛史/著 岩波書店 59/千/14

普段は気にならないのに、テスト勉強をしていると無性に部屋を片付けたくなることはありませんか?あれこれ片付けて時間が過ぎて、結果テストの点数は…というループを抜け出すには、普段から整理整頓された部屋づくりですね。本書では、物を「すべて出す→分ける→選ぶ→収める」の4つのステップで片付けていく方法が学べます。苦手な人こそ片付け力アップを目指したい、役立つ読み物です。

# YA担当イチオシ!



## 『なぜ「鳥」という漢字は「鳥」より一本足りないの?』



ほすみこうすけ  
蓮見香佑/著 主婦の友社 811.2/ナ/11

4階一般

### どんな本?

本のタイトルの通り、漢字がなぜこんな形をしているのか、その成り立ちや意味を説明してくれます。草木や花といった植物、鳥・虫・魚といった動物の漢字の成り立ちはそれぞれなるほどと唸るような理由がある、ということをお教える本です。

### ここがオススメ!

この本のタイトルを見て、「確かに何でだろう?」と思いませんでしたか。今まで気にも留めなかったのに、言われてみれば確かに気になり、読めばなるほどと膝を打つ。そんな漢字についての由来がたくさん載っています。また、漢字の由来を理解することは、漢字そのものを覚えることにもつながります。難しい漢字は、記号として覚えるのではなく意味と成り立ちを覚えるほうがすぐ頭に入ります。

もちろん、漢字なんか覚えなくてもいい、なんて人でも大丈夫です。この本は、動物・植物の本として読んでもとてもおもしろい一冊となっております。

## YA(ヤングアダルト)コーナーって?

図書館3階雑誌コーナーのとなりです。たとえば、こんな本があります。



- ◎10代向けの小説・読み物
- ◎勉強・進路・職業に関する本
- ◎いろいろな悩みの解決に役立つ本  
(学校生活・友だち・恋愛・家族・心と体 など)
- ◎自分の世界を広げるための本(趣味やスポーツ)

「〇〇について調べたい!」  
「△△の本はどこ?」など、  
本に関する相談や探し物は  
職員に気軽に聞いてみてね。

### 春日井市図書館

春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/>

ケータイサイトはQRコードから→



春日井市図書館に職場体験に来た生徒さんたちに、様々なテーマに沿って本を選んでもらいました。

今回はその中から、さらにオススメの本を一冊選んで紹介してもらいます。

**松原中学校 K.M.さん 『大切な仲間たち ねずみ物語』 辻信太郎/文 サンリオ**

これは、ねずみの物語で仲間や家族の大切さそして生きるということが分かる本です。

この本は、あることをきっかけに一つのねずみ一族が変わってしまい主人公であるジョージが一族の運命を変えようとするお話です。この物語には森ねずみが出て来ます。つまりジョージたちは新しい仲間をつくるのです。私は特に皆さんに仲間がどれだけ必要、大切かを知ってほしいと思います。この本を読んで改めて仲間の意味を考えてみてください。

**南城中学校 Y.M.さん 『国際理解にやくだつNHK地球たべもの大百科4 フランス』**

チーズといえば、フランスですね。

**谷川彰英/監修 ポプラ社**

私がチーズというテーマを選んだ理由は、一つのチーズのタイプにとってもとても多い種類をもっているということと、長い歴史を持っているということです。青かびのチーズにいたっては二千年くらい前からあったといわれているそうです。

チーズにはそれぞれ、他と違う特徴を持っています。普段、何げなく食べていますが、とても奥が深い食べ物です。皆さんもこれを期に、読んでみては？

**中部中学校 N.Y.さん 『8分音符のプレリュード』 松本祐子/作 小峰書店**

この本は、吹奏楽部で優等生の女の子が転校生の透子によってさまざまな変化をする物語です。

先生のお気に入りである主人公は転校生が学校になじめるよう仲良くしてあげるように頼まれます。しかし、転校生の透子は誰とも関わろうとしません。

それから先生、部活の先輩、クラスの友達とも亀裂が生まれてしまいます…。

中学生の複雑な心境を描いた一冊です。

**松原中学校 N.M.さん 『レインツリーの国』 有川浩/著 新潮社**

きっかけは、一冊の「忘れられない本」。ネットで知り合い共通の感性を持つ二人が。打ち解けあうのにそれほど時間はかからなかった。しだいに思う、“彼女にあってみたい”という気持ち。しかし彼女には、それを拒まざるをえない理由があった。

これは、理解されない怖さを知る女と、理解する喜びを知らない男の、心を繋ぐための物語。

p.s.願わくば、あなたとの絆がもう一度繋がるように。

**中部中学校 S.Y.さん 『スポーツを十倍楽しむ統計学』 鳥越規央/著 化学同人**

いろいろなスポーツの結果や得点などを集計して、なにかの確立などを、計算したり、今までの優勝した国などをのせたりしているとてもわかりやすい本です。

よんでから、いろいろなスポーツなどを見るといつもよりおもしろく感じることもできるとてもすばらしい本です。この本には、テニス、卓球、サッカー野球などがのっていてとても参考になるのでみなさんも一度よんでみてください。

**南城中学校 N.A.さん 『チーズの選び方・楽しみ方』 本間るみ子/監修 主婦の友社**

私はチーズが大好きなので、チーズについての本を紹介します。

私が選んだ本は、「チーズの選び方・楽しみ方」という本です。この本の内容は、チーズの選び方、楽しみ方、種類、道具、チーズに合う食べ物など、くわしく書いてあります。私がこの本を読んでみて、チーズの知らなかった事や勉強になる事が、たくさんありました。もし、チーズに興味のある方、好きな方、この本を読みたいという方は、ぜひ、読んでみてください。

**松原中学校 T.M.さん 『しあわせは子猫のかたち』 乙一/作 角川書店**

この話は主人公である「僕」の家に殺されたかつての住人、「雪村」の霊が現れる話だ。僕は人との関わりが苦手で、何をされても心が痛まない。そんな僕が心の優しく陽気な雪村と生活することによってずっと心が痛んでいたことに気付かされる。そんなある日、雪村はいなくなってしまう。残された封筒には幸せそうな僕の写真と世界はこんなにも美しいんだという手紙。心を打たれた僕はこの日から強く生きていくことを誓う。

**中部中学校 T.Y.さん 『楽器から見る吹奏楽の世界』 佐伯茂樹/著 河出書房新社**

吹奏楽部の人、吹奏楽部に興味のある人必見です!!この本は吹奏楽部のことや、楽器のこと、さらに楽器やその種類の歴史が書かれていて、読みどころが満載!!さらに吹奏楽部のみではなく、吹奏楽の基本からブラスバンドやマーチングなどもイラストと写真つきで分かりやすく書かれています。吹奏楽で自分の楽器以外を知りたいな、など思ったらこの本を読んでみてください。興味のある人はぜひこの本を読んで吹奏楽部を知って、音楽を楽しんでください!!

**南城中学校 N.A.さん 『国際理解にやくだつNHK地球たべもの大百科12 スイス』**

私はチーズの歴史について調べました。

**谷川彰英/監修 ポプラ社**

チーズは紀元前 3500 年頃メソポタミア地方で乳牛を飼いその乳をしぼって乳製品を示す石版が発見されているので遅くともこの頃にはチーズは存在していた。エジプトや中央アジアでも紀元前 4000 年～同 2000 年の間にチーズの製造が始まったといわれています。これらがトルコを経てギリシャに伝わり、ヨーロッパ各地に広がり地方ごとに独自の製法によるいろいろな種類のチーズがある。

**松原中学校 K.S.さん 『釣れる!船釣り入門』 学研**

釣りを知っている方、知らない方でもオススメできる本です。

最初は何を釣ったらいいのか、餌の種類によって〇〇が釣れて、餌の付け方や船酔い対策やロッドの手入れの仕方などを詳しく書かれておりつり初心者でも安心して釣りができます。

**中部中学校 H.T.さん 『13歳からの勝つ部活動』 塚本哲也/著 黎明書房**

この本を書いた塚本哲也さんは女子バレーボール部の監督をしていて、東海大会を2年連続優勝に導いた人です。

本の内容は塚本哲也さんの部活経験や進路の話などいろいろあって将来のためになる話ばかりのっています。僕も読んで見ているままでわかんないことや不安だったことがわかって読んでみてよかったと思います。

みなさんも読んでみてください。